

主要品目産地概況と販売見通し(平成 30 年 9 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
はくさい	¥184	¥150	▼	▼	=	¥100(¥107)
	産地概況	長野産主力の入荷。上旬は8月の高温の影響により入荷少なく、価格若干高いが中旬以降順調な入荷見込み。価格も昨年並みと予想する。				
	総入荷量 300 t			前年比 124%		
キャベツ	¥108	¥100	▼	=	=	¥90(¥88)
	産地概況	群馬産主体に長野産の入荷。天候にも左右されるが、両産地ともに概ね順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 540 t			前年比 109%		
ねぎ	¥435	¥480	▼	▼	=	¥367(¥323)
	産地概況	茨城・埼玉産のバラ物主力に石川・北海道産結束物が入荷。北海道・青森の天候不順のため、昨年より入荷が遅れているが中旬以降順調な入荷予定。				
	総入荷量 90 t			前年比 113%		
ほうれん草	¥915	¥880	=	=	▼	¥830(¥776)
	産地概況	岐阜・石川産中心の入荷。今年は特に高温による影響で、各地とも出荷量少なめで推移するものと思われる。価格も昨年よりも高い見込み。				
	総入荷量 30 t			前年比 91%		
小松菜	¥398	¥410	=	=	▼	¥405(¥404)
	産地概況	石川・茨城産中心の入荷。各地とも高温の影響で、上旬は出荷量が少なめと思われる。価格も上中旬まであまり下げない予想。				
	総入荷量 71 t			前年比 101%		
ブロッコリー	¥575	¥550	▼	▼	▼	¥500(¥507)
	産地概況	北海道を主体に下旬より石川産の入荷。安定した入荷の見通し。				
	総入荷量 80 t			前年比 99%		
レタス	¥113	¥120	▲	▲	▲	¥155(¥131)
	産地概況	長野県産を主体とし群馬県産の入荷。安定した入荷見通し。				
	総入荷量 200 t			前年比 90%		

主要品目産地概況と販売見通し(平成 30 年 9 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
生椎茸	¥1016	¥1000	=	▲	=	¥1000(¥1008)
	産地概況	石川産菌床物中心に長野・富山・徳島産の入荷。各産地需要期に向け、安定した入荷が見込まれる。大玉少なく小玉傾向だったが、気温低下とともに上級品と大玉中心になるとと思われる。				
	総入荷量 30 t			前年比 106%		
しめじ	¥378	¥380	▲	▲	=	¥500(¥495)
	産地概況	JA 全農長野産を中心に企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。需要期に向けフル生産に入っているが、数量安定するのは下旬頃になる見込み。				
	総入荷量 30 t			前年比 115%		
えのき	¥222	¥230	▲	▲	=	¥292(¥248)
	産地概況	石川産中心に長野産の入荷。石川産は夏季休業していたが、6日(木)より再開の予定。長野産も減産期に入っていたが、中旬から10月にかけて本格出荷に向かう見通し。				
	総入荷量 65 t			前年比 113%		
大葉	¥4822	¥4200	▽	=	=	¥3500(¥3074)
	産地概況	愛知豊橋温室園芸組合からの入荷。台風等の影響がなければ平年並みか、やや多めの出回りを予想する。特に大きなイベント需要もなく、弱含みの相場展開を予想する。				
	総入荷量 4 t			前年比 104%		
春菊	¥905	¥1200	=	=	=	¥1200(¥1129)
	産地概況	岐阜産 JA 飛騨、群馬 JA 邑楽館林の入荷。群馬産中旬頃からの入荷を見込む。				
	総入荷量 3 t			前年比 93%		
大根	¥125	¥110	▲	▲	▼	¥130(¥99)
	産地概況	北海道・青森産は6月から7月にかけて播種端境期が発生し、上中旬にかけて影響が発生すると思われる。岐阜も大早魃から当面平年の半分程度と思われる。需要期に入るも出荷大幅減少の高値傾向を見込んでいる。				
	総入荷量 400 t			前年比 67%		
かぶ	¥192	¥200	▼	=	▼	¥180(¥215)
	産地概況	青森産主体に下旬より石川産の入荷。青森産前月の不安定な入荷から安定するものの、全体ではやや増の見込み。				
	総入荷量 28 t			前年比 112%		

主要品目産地概況と販売見通し(平成 30 年 9 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
人参	¥121	¥120	▼	=	▲	¥120(¥84)
	産地概況	北海道産主力の入荷。10月以降大根同様播種端境期が発生する恐れがある。ただし9月期は安定かつ潤沢な入荷を見込む。価格は平年並みを見込む。				
	総入荷量 300 t			前年比 104%		
蓮根	¥615	¥560	=	=	=	¥550(¥567)
	産地概況	石川産中心に愛知・茨城産の入荷。各産地順調な入荷を見込むが、石川産やや太物が多い。単価は平年並みの予想。				
	総入荷量 75 t			前年比 103%		
甘藷	¥267	¥300	▼	▼	▲	¥260(¥248)
	産地概況	石川中心に茨城・千葉産の入荷。石川産はやや太りが悪く9月前半はMS中心の入荷となる見込み。				
	総入荷量 190 t			前年比 99%		
胡瓜	¥388	¥450	▼	▼	▽	¥350(¥300)
	産地概況	福島・長野・山形の夏秋産地に加え群馬・石川産抑制物の入荷。群馬・石川は8月の猛暑の影響から下級品の発生率が高まる。中旬以降は増量見通し。				
	総入荷量 290 t			前年比 108%		
南瓜	¥267	¥265	=	=	▼	¥250(¥138)
	産地概況	北海道産JAなよろの入荷。悪天候の影響から入荷に遅れがでる見込み。小玉傾向が見込まれる。				
	総入荷量 115 t			前年比 105%		
茄子	¥369	¥350	▲	▲	=	¥370(¥362)
	産地概況	石川産JA金沢山形・群馬産の入荷。中下旬より高知産園芸物の入荷見込み。				
	総入荷量 115 t			前年比 96%		
トマト	¥445	¥550	▼	▼	=	¥450(¥414)
	産地概況	石川産JA小松市・松任・白山、完熟出荷組合・岐阜産JAひだの入荷。岐阜産上旬花落ちにより少なめながら徐々に回復。石川産天候次第だが前年比増の出荷を見込む。				
	総入荷量 270 t			前年比 102%		
ミニトマト	¥744	¥830	▲	▲	=	¥900(¥874)
	産地概況	石川産のとやさいほか長野・北海道・愛知産の入荷。石川・長野はピークを終え減少も、北海道は天候次第だが横這いを見込む。				
	総入荷量 60 t			前年比 97%		

主要品目産地概況と販売見通し(平成 30 年 9 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ピーマン	¥766	¥600	=	=	=	¥600(¥408)
	産地概況	北海道・長野産中心の入荷。北海道産ハウス倒壊に加え花落ち、長野産についても花落ちが散見され、平年に比べ数量減となる見通しで、価格高が見込まれる。				
	総入荷量 35 t			前年比 76%		
豆類	¥1137	¥1150	=	▲	=	¥1200(¥814)
	産地概況	インゲンが高知・鹿児島、キヌサヤ・スナップは北海道、枝豆は山形産。千石豆は石川産の入荷。				
	総入荷量 18 t			前年比 100%		
馬鈴薯	¥112	¥130	=	=	=	¥130(¥114)
	産地概況	北海道産の入荷。前年の単価安の影響から作付け減少と、6月下旬から7月中旬までの天候不良により、小玉傾向が予想されるため前年を下回る入荷となる。				
	総入荷量 230 t			前年比 90%		
長芋	¥358	¥380	=	▼	▼	¥370(¥461)
	産地概況	北海道・青森産の入荷。両産地ともに春堀の残量は平年並みの見込み。残暑の厳しさも予想され、価格は堅調推移を予想。				
	総入荷量 65 t			前年比 107%		
玉葱	¥108	¥105	=	=	=	¥105(¥70)
	産地概況	北海道各産地よりの入荷。道内で作付けは前年と変わらず、当初大豊作と見られたが生育期の天候不順により、数量は平年並み。全道で小玉傾向と見られ大玉は少なめの模様。				
	総入荷量 650 t			前年比 100%		

主要品目産地概況と販売見通し(平成 30 年 9 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウス みかん	¥720	¥680	=	=	=	¥800(¥684)
	産地概況	愛知-JA 蒲郡、佐賀 JA からつよりグリーンハウスみかん中心の入荷。週2~3回で中心階級はMSとなる。				
	総入荷量 50 t			前年比 100%		
梨	¥417	¥365	=	=	▼	¥250(¥248)
	産地概況	石川産 JA 金沢・松任・小塩辻の入荷。上旬より豊水・20世紀、中旬より南水・あきづきの入荷予定。平年に比べ小玉傾向になることが予想される。				
	総入荷量 380 t			前年比 103%		
柿	¥730	¥700	▽	=	=	¥330(¥317)
	産地概況	和歌山-上旬より JA 紀の里より刀根早生 岐阜-中旬以降 JA いび川大野より西村早生 福岡-中旬以降西村早生の入荷。				
	総入荷 70 t			前年比 98%		
メロン	¥436	¥459	=	▼	=	¥445(¥448)
	産地概況	静岡産は高温の影響で上旬までは大玉傾向で雪が多い。中旬以降は品種も替わり6玉中心となる見込み。北海道産は雨等の影響から入荷は少なめ。石川アールスは上旬よりスタート。前年並みを予想する。				
	総入荷量 76 t			前年比 100%		
りんご	¥436	¥350	▽	▼	=	¥220(¥217)
	産地概況	長野県産 JA 豊野西・須高他よりサン津軽の入荷。青森県産はサン津軽・黄玉の入荷。				
	総入荷量 150 t			前年比 107%		
ぶどう	¥1100	¥900	=	=	=	¥1022(¥1000)
	産地概況	山梨産は JA ふえふきからシャイン中心の入荷。石川ルビーロマンは上旬頃までは順調な入荷で中旬以降減少、今月一杯の入荷。長野産は田中商店より種無し巨峰中心の入荷。				
	総入荷量 170 t			前年比 102%		
いちじく	¥785	¥670	▽	▽	▼	¥700(¥654)
	産地概況	愛知産 JA 西三河より露地いちじくの入荷。石川産はJAはくい押水より露地物の連日入荷。				
	総入荷量 53 t			前年比 100%		

主要品目産地概況と販売見通し(平成 30 年 9 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥150	¥140	▼	▼	▼	¥140(¥98)
	産地概況	フィリピン・エクアドル産の入荷。フィリピン産は早魃の影響から生育不良で前半入荷減、中旬以降は増加の予想。外気温が下がり需要増、そのため価格は堅調に推移。				
	総入荷量 800 t			前年比 71%		
オレンジ	¥237	¥220	▼	=	=	¥200(¥198)
	産地概況	オーストラリア・南アフリカ産の入荷。オーストラリアは大玉傾向、南アフリカは小玉の玉流れ。各産地サイズに偏りがあるものの安定した入荷が見込まれる。価格は保合い。				
	総入荷量 58 t			前年比 100%		
グレープ フルーツ	¥145	¥140	▼	=	=	¥130(¥120)
	産地概況	南アフリカ産の入荷。ルビー・ホワイトともに小玉傾向。大玉に不足感があるもののほぼ安定入荷。価格は保合い。				
	総入荷量 50 t			前年比 100%		
レモン	¥315	¥315	=	▲	=	¥320(¥286)
	産地概況	チリ産中心の入荷で入荷は減少となる。大玉・中玉の不足により、価格は強保合いへ移行。				
	総入荷量 26 t			前年比 87%		
パイナップル	¥163	¥165	=	=	=	¥165(¥248)
	産地概況	フィリピン産の入荷で減少傾向。7玉を中心に大玉が品不足気味。価格は保合い。				
	総入荷量 83 t			前年比 100%		